



ちょーこく 記者発表

令和 6年 4月 1日

本紙の投込みをもって解禁

記者発表資料配布先
会津若松市記者クラブ
長岡市記者会
長岡地域記者会
三条市記者室

はちじゅうりごえ

国道289号八十里越 一部施工区域の工事を再開します

【有識者への報告・意見聴取】

長岡国道事務所では、3月31日までに「八十里越道路環境検討委員会」の有識者の方々に、冬期間工事を中止していた八十里越の工事再開へ向けた猛禽類の調査結果を報告し、次のとおりご意見をいただきました。

国土交通省施工区間の一部区域では、新たな猛禽類の繁殖への影響が予見されない。工事再開に問題がない。

【工事の部分再開】

- 意見を受けて、今回確認できた一部施工区域では、令和6年4月2日（火）以降、環境に配慮しながら工事を再開します。
- 残る施工区域については猛禽類の繁殖への影響について引き続きモニタリング調査を行い、工事の再開時期を検討します。

【お問い合わせ先】

●八十里越事業に関すること

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 副所長(改築) 荒川 哲郎
 [電話] 0258-36-4551(内線204) [FAX] 0258-33-7566

あらかわ てつお

●福島県施工区間にすること

福島県 南会津建設事務所 事業部長 山口 孝太
 [電話] 0241-62-5303 [FAX] 0241-62-5340

やまぐち こうた

ふるさとの ぬくもり伝える 道づくり

国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所

〒940-8512 新潟県長岡市中沢4丁目430-1

パソコン、スマートフォン
 X(旧Twitter) <https://www.mlit.go.jp/chokoku/>
https://twitter.com/mlit_chokoku

事務所HP



X(エックス)



参考1

八十里越道路環境検討委員会

委員会設立の目的

国道289号八十里越は、県境の「八十里越」と呼ばれる越後山脈の豊かな自然に恵まれた越後三山只見国定公園をはじめ、奥早出粟守門県立自然公園、只見柳津県立自然公園を通過します。

当該地区は特に豊富な自然が保たれているため、建設工事にあたっては、自然環境への影響を十分把握し、適切な保全措置を講ずる必要があることから、その具体的な環境保全対策の検討を行うことを目的として、学識経験者で組織する「八十里越道路環境検討委員会」が設立されました。

委員会の開催状況

- ・平成 9年 4月21日 第 1回八十里越道路環境検討委員会
(中略)
- ・令和 2年 3月 第46回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 2年11月 第47回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 3年 4月 第48回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 3年12月 第49回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 4年 4月 第50回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 4年11月 第51回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 5年 4月 第52回八十里越道路環境検討委員会
- ・令和 5年12月 第53回八十里越道路環境検討委員会

委員名簿

組 織	氏 名	所 属	専 門
委 員	あべ まなぶ 阿 部 學	日本猛禽類研究機構 理事長 (前新潟大学農学部教授)	野生生物全般
"	きむら かつひこ 木 村 勝 彦	福島大学 共生システム理工学類 教授	植 物
"	しば あきら 千 葉 晃	日本歯科大学 名誉教授	哺乳類・鳥類
"	まつもと ひろし 松 本 浩	国土技術政策総合研究所 社会资本マネジメント研究センター 緑化生態研究室 室長	緑化・生態全般

(委員は、五十音順 令和6年3月31日現在)

